

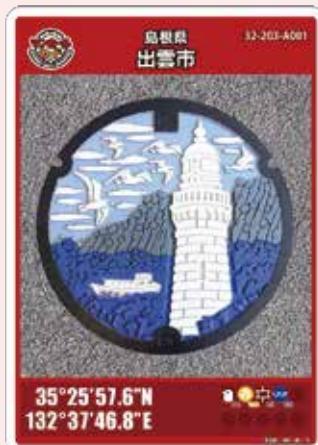
マンホールカードができました

下水道広報プラットホーム(GKP)が発行する「マンホールカード」の第11弾として、出雲市のマンホールカードが作成され、12月14日から日御崎ビジターセンターで無料で配布されています。

これは、下水道への理解・関心を深めてもらうためのコミュニケーションツールとして、作られているものです。

出雲市では初のマンホールカードであり、出雲日御崎灯台と経島のウミネコがデザインされています。
ふみしま

マンホールカードは、現地を訪れないと入手できないため、コレクションアイテムとして高い人気があります。みなさんもぜひ、日御崎へ出かけてみてください。



「アクアス出張教室in出雲科学館」が開催されました



12月14日・15日、しまね海洋館アクアスと出雲科学館のコラボレーションによるイベント「アクアス出張教室 in 出雲科学館」が開催されました。

水をどうやってきれいにするのか実験をしながら学べる教室や、シロイルカがどうやってバブルリングを作るのか教えてもらいながら、実際にバブルリングができる空気砲を作る教室がありました。

参加者からは「アサリが水をきれいにするなんて知らなかったです」「まさかバブルリングが実際に作れるとは思っていなかっただけど、本当にできて良かった」といった感想がありました。

人命救助で松寄下町の吉田和則さんを表彰

12月18日、火災現場にいち早く駆けつけ、住人を救出したとして、出雲市消防本部が同町の吉田和則さんを表彰しました。

吉田さんは、12月1日に発生した火災現場の近くにお住まい、当時は現場から上がる煙を見つけると、現場に駆けつけ、自力で避難できずうずくまっている女性を救出しました。

表彰状を受け取った吉田さんは、「救助した時のことは、夢中だったので覚えていません。救助した人が回復に向かっていると聞いて、うれしい」と話しました。



「出雲で働き、暮らす人の交流会in大阪」が開催されました!



12月20日、大阪市内で、学生と出雲で働く若手社員との交流会「出雲で働き、暮らす人の交流会 in 大阪」が開催されました。

この交流会は、関西圏の大学等に在籍する学生の出雲へのU・Iターン就職促進を目的として開催され、学生35人と出雲で働くさまざまな業種の若手社員12人が参加しました。

参加学生は、若手社員から仕事内容や働き方、出雲での暮らしなどの話を直接聞いて、「出雲で働き、暮らすこと」をイメージできる良い機会となりました。



人口： 174,995人 (-240)
男性： 84,939人 (-152)
女性： 90,056人 (-88)
世帯数： 66,534世帯 (-124)

[令和元年12月31日現在]

2月の市税・保険料の納期限

固定資産税・都市計画税(第4期)、国民健康保険料(第8期)、後期高齢者医療保険料(第8期)、介護保険料(第6期)の納期限は

3月2日(月)です。

期限までに忘れないで納めましょう。納付には口座振替が便利です。ぜひご利用ください。